

## 早稲田大学 人間科学学術院 人間科学会 諸費用補助成果報告書 (Web 公開用)

申請者 (ふりがな)	凌 佩珊 (りょう はいさん)
所属・資格 (※学生は課程・学年を記載。卒業生・修了生は卒業・修了年月も記載)	学士課程 4 年
発表年月 または事業開催年月	2022 年 3 月
発表学会・大会 または事業名・開催場所	日本音響学会 2022 年春季研究発表会 (オンライン)
発表者 (※学会発表の場合のみ記載、共同発表者の氏名も記載すること)	凌 佩珊、浅井拓也、神長 伸幸 (ミイダス株式会社)、菊池 英明
発表題目 (※学会発表の場合のみ記載)	インサイドセールス担当者に求められる印象と音響的特徴の関係
発表の概要と成果 (抄録を公開している URL がある場合、「概要・成果」を記載した上で、URL を末尾に記してください。また、抄録 PDF は別途ご提出ください。なお、抄録 PDF は Web 上には公開されません。)	
<p><b>【概要】</b></p> <p>本研究は、インサイドセールス担当者の音声の特徴に着目し、インサイドセールス担当者に求められる印象に影響を与える韻律と声質をはじめとした音響的特徴を解明することを目的とする。</p> <p>研究のアプローチとしては、ヒヤリングを通じてインサイドセールス担当者として重視されている印象を調査し、営業電話録音データから選出した音声データを使用して印象評価実験 (SD 法) を実施し、一方音声データに対して音響解析を行った。さらに、印象評価実験で得られた評価データと音響解析結果に対して相関分析を行い、印象評価と音響的特徴の関係を検討した。</p> <p style="text-align: right;">(抄録 PDF 別添)</p> <p><b>【結果】</b></p> <p>本研究で扱った 22 個の印象評価項目において、印象評価と有意に中程度以上の相関を持つ音響的特徴が確認できた。また、話者性別によって相関の高い音響的特徴が異なったことも見られた。さらに、発声制御可能な一部の音響的特徴 (例: ラウドネス、F0、有声確率、Jitter) と中程度以上の相関を持つ評価項目、及び時間・話速に関する特徴と中程度以上の相関を持つ評価項目を判明した。</p> <p>以上の結果を通じて、印象向上するための音声調整方向性を知ることが可能となった。</p> <p><b>【抄録 URL】</b> <a href="https://www.mtg.acoustics.jp/abst/1-8P-5.jpg">https://www.mtg.acoustics.jp/abst/1-8P-5.jpg</a></p>	

※無断転載禁止